

# 警 防 編

車両の配置状況	37
消防水利の状況	37
消防機材の配置状況	38
火災の概要	39
市町村別の火災状況及び月別の火災件数	40～41
原因別の出火件数	42
火災件数10年の推移	42
救急の概要	43
市町村別の救急状況	44
月別、時間別の出場件数	45
性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況	46
程度別の搬送状況	47
救急出場件数10年の推移	47
応急手当の普及啓発活動状況	48
救命スタッフのいる事業所認定制度	48
救助の概要	49
月別、市町村別の出動件数	49
事故種別、発生場所別の出動件数	50
事故種別比較表	50
事故種別、出動人員、活動人員	51
救助出動件数10年の推移	51
通信指令系統図	52
119番着信状況	53
医療機関案内状況	53

# 用語の定義

## 建物火災焼損程度

- 全 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の70パーセント以上のもの又はこれ未満であっても残存部分に補修を加えて再使用できないものをいう。
- 半 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント以上のもので全焼に該当しないものをいう。
- 部 分 焼 …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の20パーセント未満のものでぼやに該当しないものをいう。
- ぼ や …… 建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損床面積が1平方メートル未満のもの、建物の焼き損害額が火災前の建物の評価額の10パーセント未満であり焼損表面積が1平方メートル未満のもの、又は収容物のみ焼損したものをいう。

## 救急事故種別

- 火 災 …… 火災現場において直接火災に起因して生じた事故をいう。
- 自然災害 …… 暴風、豪雨、高潮、地震等の異常な自然現象に起因する事故をいう。
- 水難事故 …… 水泳中の溺者又は水中転落等による事故をいう。
- 交通事故 …… すべての交通機関相互の衝突及び接触又は単一事故、若しくは歩行者等が交通機関に接触したこと等による事故をいう。
- 労働災害 …… 各種工場、事業所、作業場等で就業中発生した事故をいう。
- 運動競技 …… 運動競技の実施中に発生した事故をいう。
- 一般負傷 …… 他に分類されない不慮の事故をいう。
- 加 害 …… 故意に他人によって障害等を加えられた事故をいう。
- 自損行為 …… 故意に自分自身に傷害等を加えた事故をいう。
- 急 病 …… 疾病によるもので、救急業務として行ったものをいう。
- そ の 他 …… 転院搬送、医師・資器材等の搬送及びその他上記に分類不能のものをいう。

## 車両の配置状況

車種	配置先	消 防 本 部	消 防 署					合 計
			本 署	東 部 分 署	西 部 分 署	朝 倉 出 張 所	東 出 張 所	
指 揮 車			1					1
水そう付ポンプ車			2	1	1	1	1	6
ポ ン プ 車			1					1
化 学 車			1					1
は し ご 車			1					1
救 助 工 作 車			1					1
司 令 車			1	1	1	1	1	5
高規格救急車			1	1	1	1	1	5
資 材 運 搬 車			1					1
防 火 広 報 車		1						1
人 員 輸 送 車		1						1
そ の 他 の 車 両		4	2					6
合 計		6	12	3	3	3	3	30

## 消防水利の状況

種 別 市町村	消火栓	防火水そう		井 戸		プ ール 20t以上	合 計
		40t以上	20t以上	40t以上	20t以上		
朝 倉 市	641	498	64	113	18	24	1,358
東 峰 村	11	54	4			3	72
筑 前 町	299	273	24	1	1	8	606
合 計	951	825	92	114	19	35	2,036

# 消防機材の配置状況

種 別	配置先	本	東	西	朝	東	合
		署	部分署	部分署	倉出張所	出張所	
消 防 用 資 器 材	カギ付はしご	3	1				4
	三連はしご	2	1	1		1	5
	空気式救助マット	1	1				2
	救命索発射銃	2	1				3
	可搬式ウィンチ	2					2
	マンホール救助器具	1					1
	マット型空気ジャッキ	1					1
	大型油圧スプレッダー	1					1
	エンジンカッター	3	1	1	1	1	7
	ガス溶断器	1					1
	チェーンソー	11	3	3	3	3	23
	大型油圧切断機	1					1
	万能斧	5	1	1	1	1	9
	可燃性ガス測定器	1	1	1	1	1	5
	空気呼吸器	27	4	4	4	3	42
	酸素呼吸器	5					5
	潜水器具一式	6					6
	救命ボート	2					2
	船外機	2					2
	投光器一式	8	1	1	2	2	14
緩降器	3	1	1	1		6	
化学防護服	6					6	
充電式油圧救助器具	2	1	1	1		5	
救 急 資 器 材	気道確保資器材一式	2	1	1	1	1	6
	自動体外式除細動器	2	2	2	2	2	10
	ショックパンツ	2	1	1	1	1	6
	輸液用資器材一式	2	1	1	1	1	6
	患者監視装置	2	1	1	1	1	6
	心電図伝送装置		1		1		2
	喉頭鏡・マギール鉗子	2	1	1	1	1	6
	室内紫外線殺菌装置	1	1		1		3
	室内オゾン殺菌装置	1		1			2
紫外線殺菌ロッカー	1	1	1	1	1	5	

## 火災の概要

平成23年中の出火件数は50件で、前年より11件の増加となり、これは、月平均4.2件、7.3日に1件の割合で火災が発生したことになります。火災種別ごとにとみると建物火災32件(64%)、林野火災4件(8%)、車両火災3件(6%)、その他火災11件(22%)となっています。

損害額は435,324千円で、前年より357,823千円の増加となりました。負傷者は4名でした。

項	目	単位	平成23年	平成22年	比較(▲減)
	火災発生件数	件	50	39	11
内 訳	建物火災	件	32	23	9
	林野火災	件	4	1	3
	車両火災	件	3	5	▲ 2
	その他火災	件	11	10	1
	総損害額	千円	435,324	77,501	357,823
内 訳	建物損害額	千円	352,366	44,418	307,948
	収容物損害額	千円	82,029	28,379	53,650
	林野損害額	千円		30	▲ 30
	車両損害額	千円	551	1,416	▲ 865
	その他損害額	千円	378	3,258	▲ 2,880
	建物焼損床面積	m <sup>2</sup>	3,629	1,574	2,055
	建物焼損表面積	m <sup>2</sup>	40	19	21
	林野焼損面積	a	15	1	14
	焼損棟数	棟	54	36	18
	り災世帯数	世帯	28	19	9
	り災人員	人	83	54	29
	死者数	人	2		2
	負傷者数	人	4	4	0
	一月平均火災件数	件	4.2	3.3	0.9
	出火率	件	5.6	4.4	1.2
	管内人口	人	89,310	89,936	▲ 626

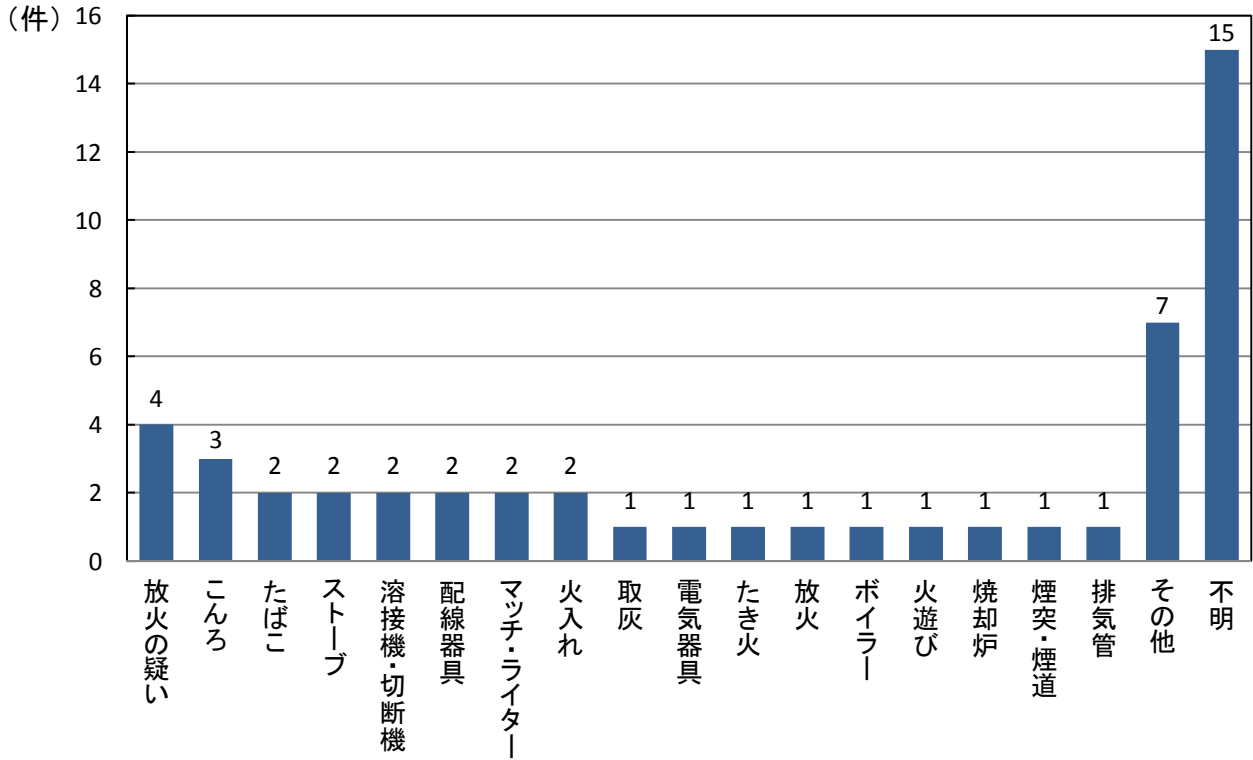
(注) 出火率は人口1万人当たりの出火件数(人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口)

# 市町村別の火災状況及び月別の火災件数

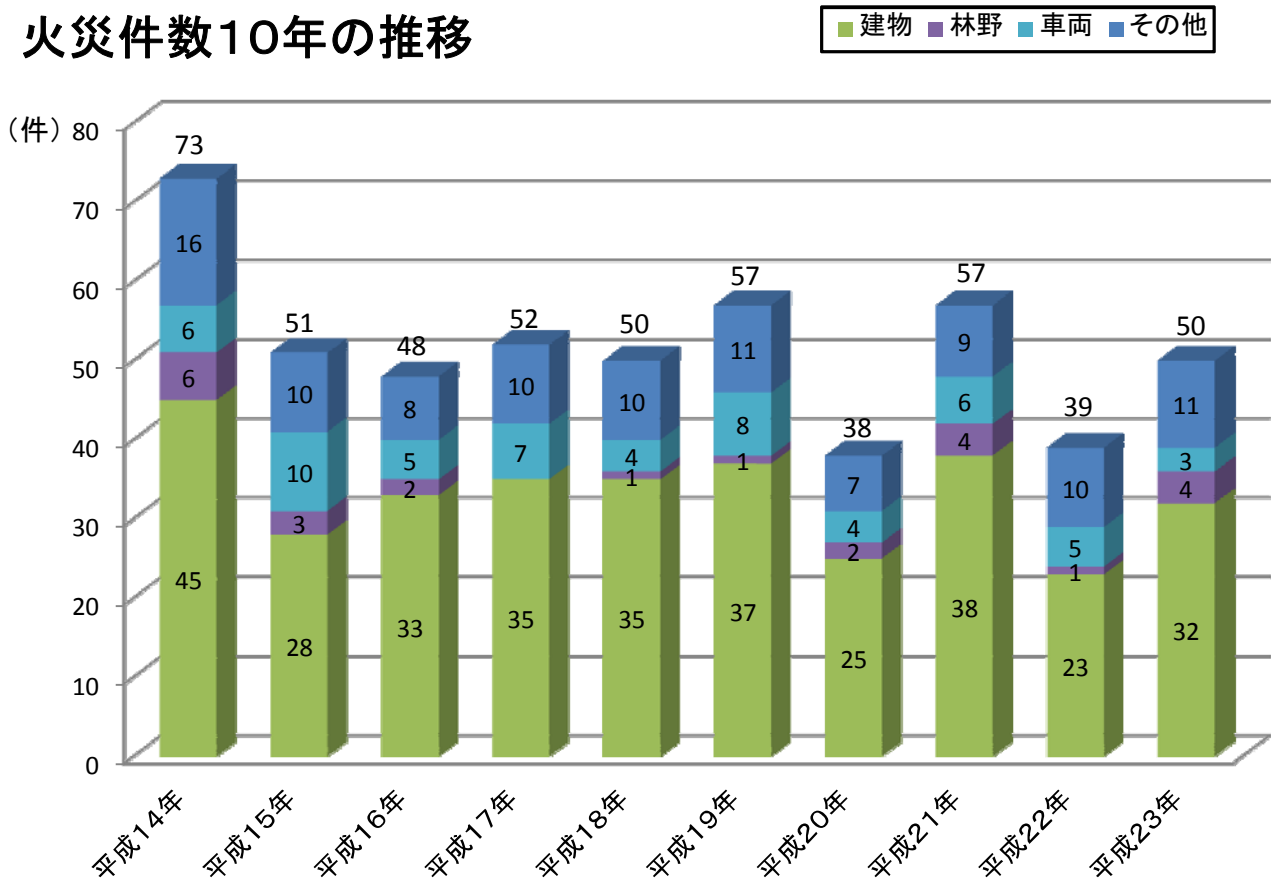
市町村 月別	年	出火件数					損害額合計 (千円)	建物の損害			
		合計	建物	林野	車両	その他		建物損害額 (千円)	収容物損害額 (千円)	焼損床面積 (㎡)	焼損表面積 (㎡)
朝倉市	22	33	19	1	4	9	60,770	37,920	18,174	1,212	19
	23	34	22	2	1	9	404,199	327,539	76,401	3,002	40
東峰村	22										
	23	3	1	1	1		9,951	8,000	1,650	134	
筑前町	22	6	4		1	1	16,731	6,498	10,205	362	
	23	13	9	1	1	2	21,174	16,827	3,978	493	
合計	22	39	23	1	5	10	77,501	44,418	28,379	1,574	19
	23	50	32	4	3	11	435,324	352,366	82,029	3,629	40
1月		6	5			1	20,605	16,278	4,327	266	31
2月		3	1	1		1	8,440	8,190	235	69	
3月		5	2	2		1	9,526	5,825	3,476	83	1
4月		6	2		1	3	23,945	19,526	4,076	250	
5月		11	7	1		3	324,578	265,016	59,561	1,629	
6月		1	1				3,868	2,688	1,180	150	
7月		3	2			1	112		111		
8月		1	1				3	3			8
9月		2	1		1		496	142	154	52	
10月		6	4		1	1	15,266	11,530	3,592	224	
11月		3	3				12,995	10,409	2,586	364	
12月		3	3				15,490	12,759	2,731	542	
合計		50	32	4	3	11	435,324	352,366	82,029	3,629	40

林野の損害		車両の損害		その他の損害	焼 損 棟 数					り災世帯数				り 災 人 員	死傷者	
損 害 額 (千円)	焼 損 面 積 (a)	損 害 額 (千円)	焼 損 台 数	損 害 額 (千円)	合 計	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	合 計	全 損	半 損	小 損		死 者	負 傷 者
30	1	1,400	4	3,246	29	9	3	5	12	16	4	1	11	42		2
	3	200	1	59	41	17	6	11	7	20	8	2	10	58	2	3
	10	301	1		1	1										
		16	1	12	7	2	1	1	3	3			3	12		2
	2	50	1	319	12	5	1	3	3	8	3	1	4	25		1
30	1	1,416	5	3,258	43	18	4	6	15	19	4	1	14	54		4
	15	551	3	378	54	23	7	14	10	28	11	3	14	83	2	4
					6	3	1	2		5	2	1	2	20		1
				15	1		1			1		1		1		
	13			225	2		1		1	2	1		1	4		
		301	1	42	4	4				2	2			4	1	
	2			1	7	2	1	1	3	4		1	3	9		1
					2	1		1		2	1		1	9		
				1	2				2							
					1			1								
		200	1		2	1		1								
		50	1	94	8	4	1	2	1	4	2		2	16		2
					15	5	1	6	3	6	1		5	13		
					4	3	1			2	2			7	1	
	15	551	3	378	54	23	7	14	10	28	11	3	14	83	2	4

## 原因別の出火件数



## 火災件数10年の推移





## 救急の概要

平成23年中の救急出場件数は3,851件で、前年に比べて291件の増加となりました。これは1日平均10.6件（前年9.8件）で約136分に1件の割合で出場し、管内住民の約24人に1人が救急車を利用したことになります。これを事故種別ごとに見ると、急病2,165件（56.2%）、転院搬送601件（15.6%）、一般負傷512件（13.3%）、交通事故405件（10.5%）、その他168件（4.4%）となっています。

また、管内には第三次救急医療機関が無いいため管外への転院搬送が大きな比率を占めています。

項目	平成23年	平成22年	比較（▲減）		
出場件数	3,851	3,560	291		
搬送件数	3,647	3,383	264		
不搬送件数	204	177	27		
出場の件数の内訳	火災	5	2	3	
	自然災害				
	水難	1		1	
	交通事故	405	444	▲ 39	
	労働災害	69	48	21	
	運動競技	18	19	▲ 1	
	一般負傷	512	501	11	
	加害	15	14	1	
	自損行為	43	30	13	
	急病	2,165	1,951	214	
	その他	転院搬送	601	540	61
		医師搬送	1		1
		資器材搬送			
その他		16	11	5	
搬送人員	3,710	3,454	256		
傷病程度	死亡	88	76	12	
	重症	607	609	▲ 2	
	中等症	1,754	1,615	139	
	軽症	1,261	1,154	107	
	その他				
1日平均出場件数	10.6	9.8	0.8		
1隊平均出場件数	770	593	177		
救急車利用率	管内住民約24人に1人	管内住民約26人に1人			
管内人口	89,310	89,936	▲ 626		

（注）人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

## 市町村別の救急状況

項目	朝倉市	東峰村	筑前町	管外	合計		
出場件数	2,654	162	1,032	3	3,851		
搬送件数	2,512	152	981	2	3,647		
搬送人員	2,552	153	1003	2	3,710		
出場の内訳	火災	5			5		
	自然災害						
	水難	1			1		
	交通事故	258	8	139		405	
	労働災害	47	4	18		69	
	運動競技	14		4		18	
	一般負傷	327	38	147		512	
	加害	13		2		15	
	自損行為	27		15	1	43	
	急病	1,437	105	621	2	2,165	
	その他	転院搬送	514	6	81		601
		医師搬送	1				1
		資器材搬送					
その他		10	1	5		16	
傷病程度	死亡	64	4	20		88	
	重症	436	28	143		607	
	中等症	1,222	75	455	2	1,754	
	軽症	830	46	385		1,261	
	その他						
1日平均出場件数	7.3	0.4	2.8	0.008	10.6		
各市町村人口	57,548	2,503	29,259		89,310		

(注) 人口はそれぞれ年末の住民基本台帳人口

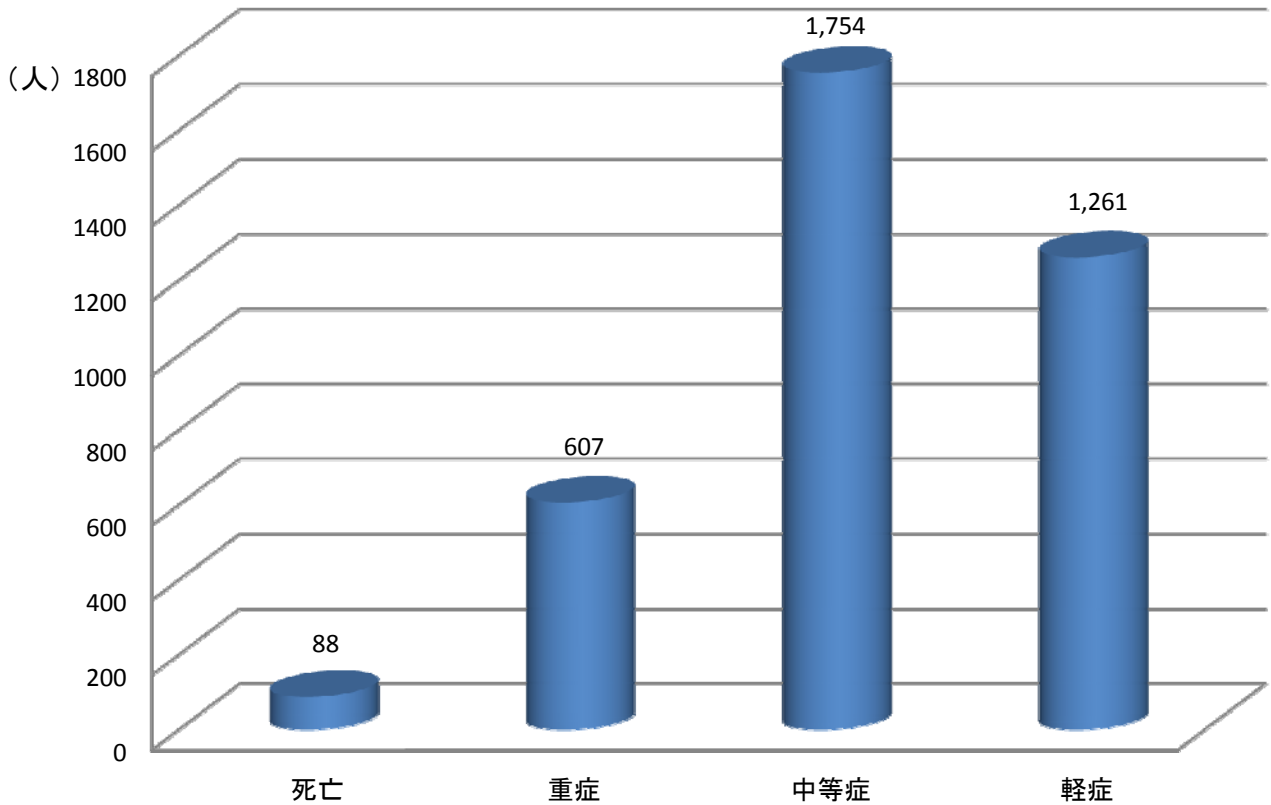
## 月別、時間別の出場件数

種別 月 時間帯	合 計	火 災	自 然 災 害	水 難	交 通 事 故	労 働 災 害	運 動 競 技	一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他			
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 器 材 搬 送	そ の 他
1月	378				27	1		61	2	6	219	61			1
2月	295				25	6		40	1	2	163	58			
3月	317				31	8	3	35	2	5	191	40	1		1
4月	333	2			38	4		44	1	2	181	58			3
5月	315	1			37	6	3	38		7	169	54			
6月	271				27	5	3	23		2	168	43			
7月	297				33	6	1	35	3	5	174	38			2
8月	349			1	38	6	1	57	1	6	183	55			1
9月	336				44	12	3	37	1	2	178	56			3
10月	269	2			29	3	2	42	1	2	146	42			
11月	305				39	5	2	44		1	169	42			3
12月	386				37	7		56	3	3	224	54			2
合 計	3,851	5		1	405	69	18	512	15	43	2,165	601	1		16
0～2	149	1			5	3		13		4	107	16			
2～4	122				5	1		8			92	16			
4～6	137				5			19	2	6	97	7			1
6～8	219				38	4		20		5	142	7			3
8～10	425	1			55	8	2	69		3	226	60			1
10～12	487				50	14	5	51		2	239	121			5
12～14	463				34	12	6	62		6	233	108			2
14～16	460	2			63	11	2	66	2	2	218	92	1		1
16～18	443				73	5	1	70	1	6	185	101			1
18～20	363	1			39	9	1	55		1	226	31			
20～22	349			1	27	1	1	50	3	6	237	22			1
22～24	234				11	1		29	7	2	163	20			1

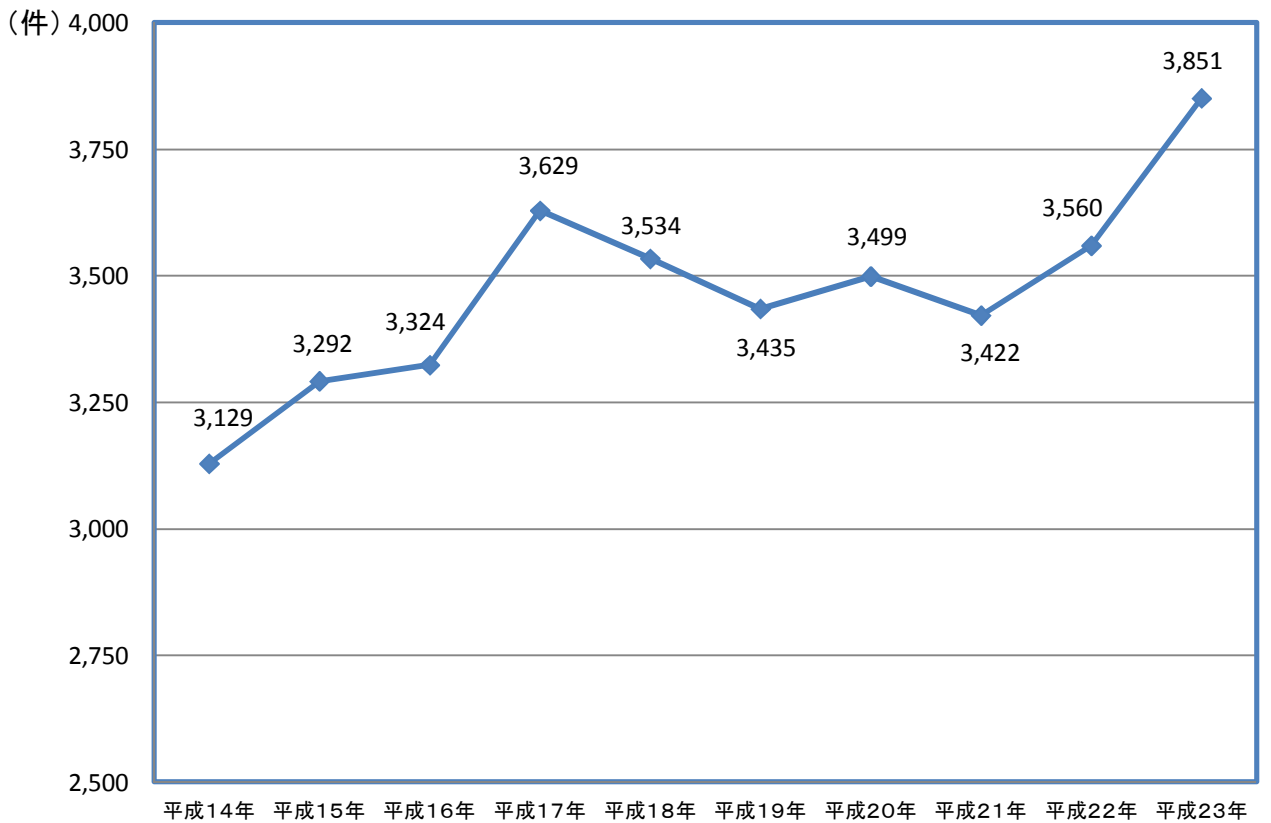
# 性別、年齢別、程度別、月別の搬送状況

種別 項目	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他			
												転院搬送	医師搬送	資器材搬送	その他
搬送人員	3,710	3		1	438	69	18	489	13	31	2,040	599			9
性別	男	1,866	3		217	46	11	241	9	11	1,018	309			1
	女	1,844		1	221	23	7	248	4	20	1,022	290			8
年齢別	新生児	2													2
	乳幼児	140			13			28			91	7			1
	少年	145			49	1	11	24	1		50	7			2
	成人	1,218	3		252	60	7	110	6	25	579	171			4
	老人	2,205			124	8		327	6	6	1,320	414			
程度別	軽症	1,261	1		284	29	14	176	7	8	699	40			3
	中等症	1,754	1	1	124	28	4	209	5	11	1,025	341			5
	重症	607	1		27	11		88	1	6	255	217			1
	死亡	88			3	1		16		6	61	1			
	その他														
月別	1月	362			31	1		59	2	4	205	60			
	2月	284			25	6		38	1	1	155	58			
	3月	299			30	8	3	33	2	3	179	40			1
	4月	312			39	2		41	1	1	170	58			
	5月	303	1		38	6	3	34		6	161	54			
	6月	266			28	5	3	24		2	161	43			
	7月	286			38	6	1	32	2	5	162	38			2
	8月	344		1	44	6	1	54	1	3	178	54			2
	9月	328			44	14	3	36	1	2	171	56			1
	10月	260	2		30	3	2	42	1		138	42			
	11月	303			51	5	2	44		1	157	42			1
	12月	363			40	7		52	2	3	203	54			2

## 程度別の搬送状況



## 救急出場件数10年の推移



## 応急手当の普及啓発活動状況

区分 年	救命講習			
	講習回数	新規受講者数	再受講者数	合計
平成 9 年	46	938		938
平成 10 年	20	333	14	347
平成 11 年	31	483	20	503
平成 12 年	41	732	162	894
平成 13 年	22	321	54	375
平成 14 年	52	732	85	817
平成 15 年	82	1,837	194	2,031
平成 16 年	112	2,296	356	2,652
平成 17 年	74	1,280	275	1,555
平成 18 年	83	1,560	249	1,809
平成 19 年	70	1,132	201	1,333
平成 20 年	59	1,138	268	1,406
平成 21 年	33	692	104	796
平成 22 年	41	791	106	897
平成 23 年	45	882	115	997
合計	811	15,147	2,203	17,350

※ 過去15年間の新規受講者総数は15,147人で管内住民の約6人に1人が救命講習を受講したことになります。

## 救命スタッフのいる事業所認定制度

消防本部においては、応急手当の普及啓発活動を推進するため、積極的に救命講習を開催しております。また一人でも多くの救命を行うことを目的とし、平成16年4月1日より、救命講習を受講した事業所を「救命スタッフのいる事業所」として認定する制度を実施しています。

### 救命スタッフのいる事業所認定状況

朝倉市	東峰村	筑前町	合計（事業所）
78	13	14	105

平成16年度から平成23年度までに各事業所の協力を得て105事業所が認定を受けています。今後、更なる充実強化を目指します。

## 救助の概要

平成23年中の救助出動件数は53件で、前年より4件の減少となり、事故種別ごとにみると、交通事故38件、機械による事故5件、火災2件、建物等による事故1件、ガス及び酸欠事故1件、その他の事故6件となっています。これらの事故で、延べ661名の隊員（消防団員含む）が出動し、30人を救助しました。

事故種別 項目	火災		交通 事故	水難 事故	風自然 水自然 害災 等害	機 械 よ る 事 故 に	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
出動件数	2		38			5	1	1		6	53	57
出動人員	185		360			50	10	15		41	661	544
救助人員	2		17			3	1	3		4	30	33
出動車両台数	22		118			18	3	5		12	178	177

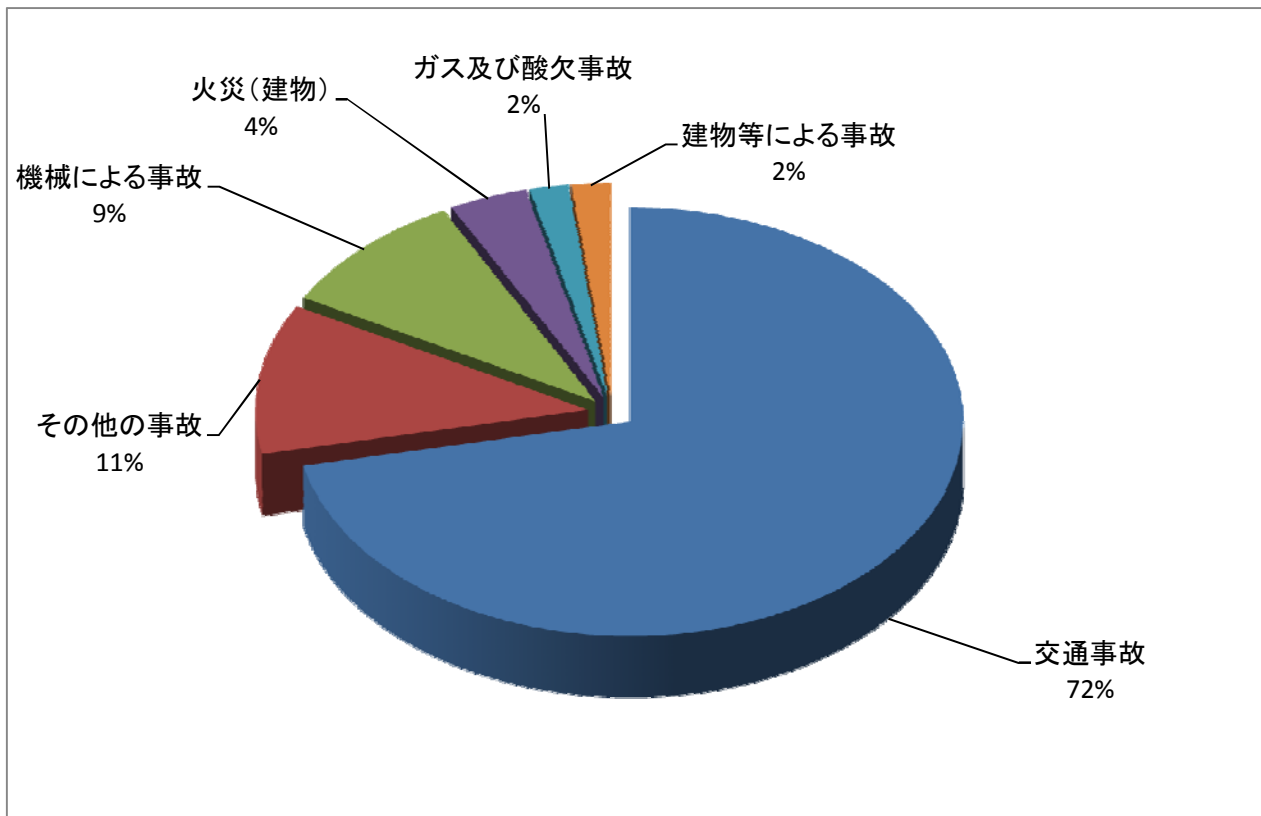
## 月別、市町村別の出動件数

事故種別 月別 市町村別	火災		交通 事故	水難 事故	風自然 水自然 害災 等害	機 械 よ る 事 故 に	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計	前 年
	建 物	建 物 以 外										
1月			3					1			4	5
2月			2							1	3	5
3月			5			1					6	3
4月	1		4			1	1			1	8	4
5月			2			1					3	1
6月			1							2	3	5
7月			3			1				1	5	7
8月			5								5	6
9月			6							1	7	3
10月			2								2	8
11月			4								4	7
12月	1		1			1					3	3
合計	2		38			5	1	1		6	53	57
朝倉市	2		32			3	1	1		5	44	48
東峰村			1			1					2	2
筑前町			5			1				1	7	7
管外												

## 事故種別、発生場所別の出動件数

発生場所		事故種別		交 通 事 故	水 難 事 故	風 水 害 等	自 然 災 害	機 械 に よ る 事 故	建 物 等 に よ る 事 故	ガ ス 及 び 酸 欠 事 故	破 裂 事 故	そ の 他 の 事 故	合 計
		建 物	建 物 以 外										
屋 内	住 居	2							1			1	4
	そ の 他 の 屋 内							1				1	2
屋 外	道 路	高 速 自 動 車 道		7									7
		そ の 他 の 道 路		25									25
	水 面	内 水 面		4									4
		外 水 面											
	山 岳											1	1
	そ の 他 の 屋 外			1				3		1		3	8
地 下													
そ の 他				1				1					2
合 計		2		38				5	1	1		6	53

## 事故種別比較表

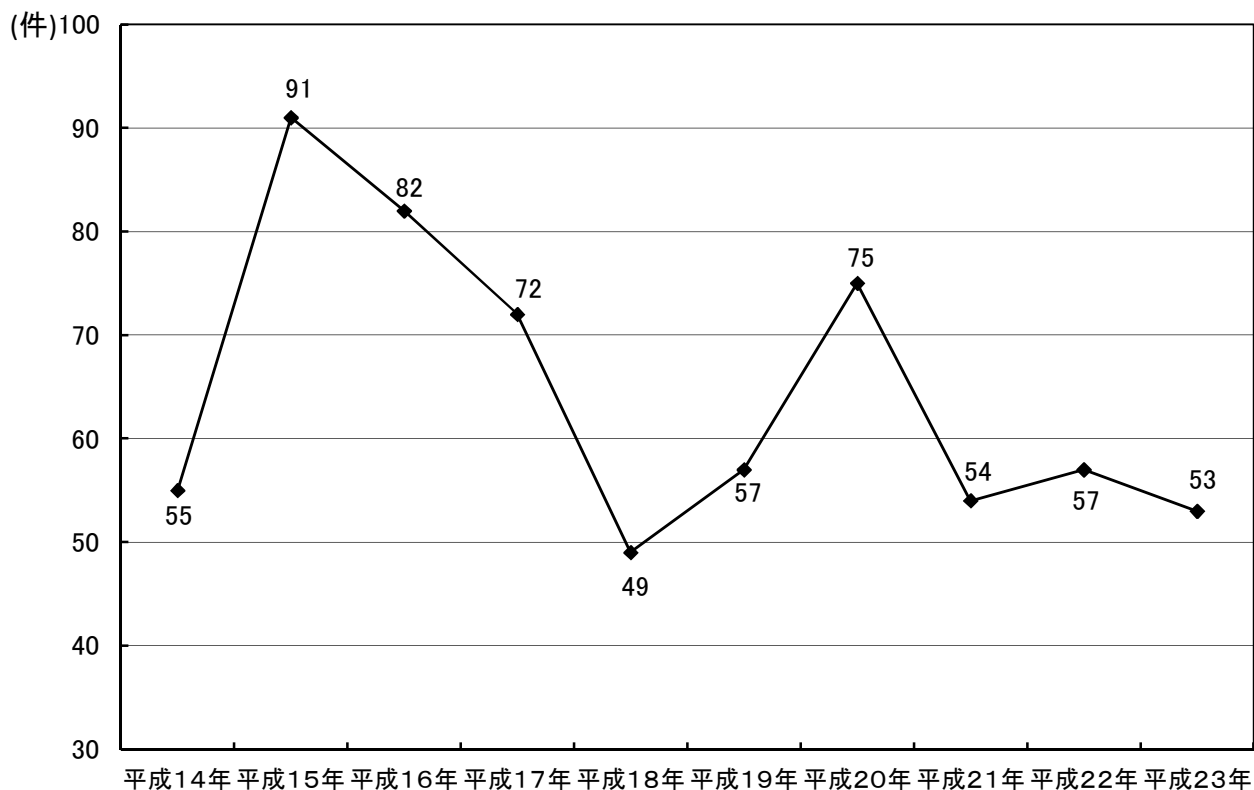




## 事故種別、出動人員、活動人員

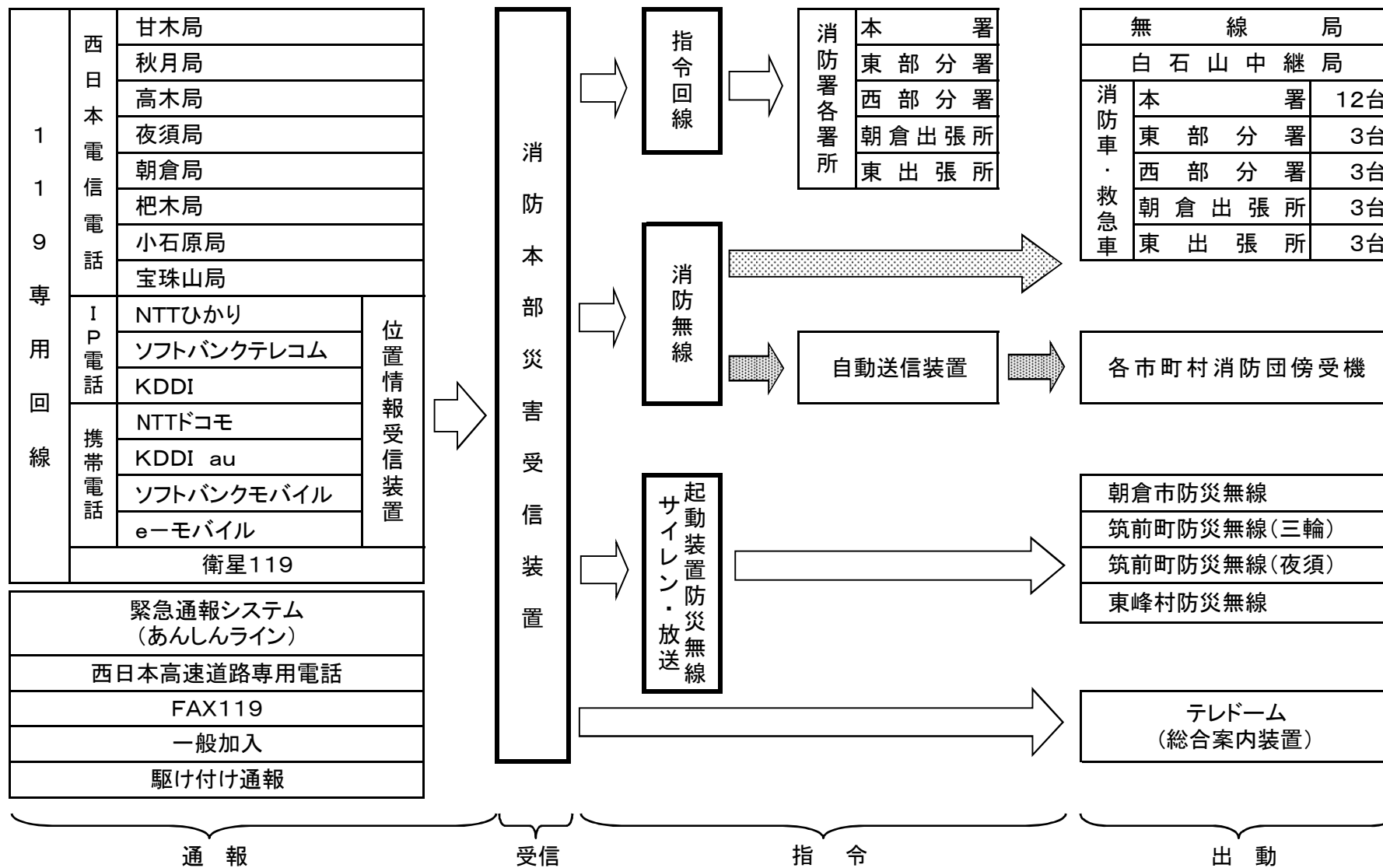
項目	事故種別	火災		交通事故	水難事故	風水害等	自然災害	機械による事故	建物等に	よる事故	ガス及び	酸欠事故	破裂事故	その他の事故	合計
		建物	建物以外												
出動人員	救助隊員			145				20	4	4				24	197
	消防隊員	36		63				13	3	3				2	120
	救急隊員	3		152				17	3	8				15	198
	消防団員	146													146
	合計	185		360				50	10	15				41	661
活動人員	救助隊員			52				8	4	4				16	84
	消防隊員	36		12				6		3					57
	救急隊員			41				9		8				6	64
	消防団員	146													146
	合計	182		105				23	4	15				22	351

## 救助出動件数10年の推移



# 通信指令系統図

～52～



## 119番着信状況

月別 種別	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
火災	6	3	5	6	11	1	3	1	2	6	3	3	50
救急	378	295	317	333	315	271	297	349	336	269	305	386	3,851
救助	4	3	6	8	3	3	5	5	7	2	4	3	53
その他 災害	23	21	20	24	13	14	18	17	23	23	24	25	245
問合わせ 訓練 誤報等	64	54	87	64	112	80	68	62	66	76	145	101	979
合計	475	376	435	435	454	369	391	434	434	376	481	518	5,178

## 医療機関案内状況

月別 区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
内科	20	3	4	6	13	5	13	10	6	6	4	6	96
外科	6	1	7	3	9	6	8	7	6	2	10	7	72
小児科	5	4	5	6	6	1	8	5	3	6	4	2	55
特殊科	4	5	1	7	3	1	10	5	4	5	1	11	57
合計	35	13	17	22	31	13	39	27	19	19	19	26	280